



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03 5550 4101 (内線 4403)

担当者の所属・氏名

聖路加国際大学公衆衛生大学院／臨床疫学センター

環境保健学分野 准教授 大西一成

**【研究責任者】**

聖路加国際大学公衆衛生大学院 MPH2 年コース 林千晴

**【指導教員】**

聖路加国際大学公衆衛生大学院／臨床疫学センター

環境保健学分野 准教授 大西一成

# 当院で鼠径ヘルニア手術を行った方を対象とした

## 温室効果ガス排出量に関する研究

### 1.研究の対象

2013年1月-2022年6月に当院で鼠径ヘルニア手術を受けられた方で、手術を受けられた当時の年齢が50歳以上の男性。

### 2.研究の目的・方法

手術や麻酔にかかわる温室効果ガスの影響は今後も増え続けることが予想されております。

今回は、麻酔薬とその包装、医療ガスの環境負荷について全身麻酔と局所麻酔、また麻酔法による違いがあるかを麻酔薬の使用量及びプラスチック包装に視点を当てて検討することを目的としております。なお、この調査では人体に対する侵襲行為はなく、診療録（カルテ）、手術記録、麻酔記録に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、年齢、身長、体重、手術時間、使用麻酔量、カルテ番号 等